



お姉様を類人猿と
攻めまくりですのっ!! 成人向



な...

...に
やってんのよ
アンタたち

...んっ

ギョッ

ギョッ

あっ





あら…
お姉様



お待ちして
おりましてよ



ズ
ッ
ズ
ッ
ズ
ッ
ズ
ッ



あっ

…っあ

ズ
ッ
ズ
ッ
ズ
ッ
ズ
ッ



...なっ...

にしているって
聞いてんのよっ!

離れてよっ!!

ぐ

当麻は
私のなんだから



離れ...っ



グイッ

美琴っ

ぎゅる

…んっ

ふっ



残念ですわ

フッ

お姉様の
お帰りが
もう少しだけ
遅ければ



完全に
この類人猿から
お姉様を解放して
差上げたのに
ましたのに

はむ

ですのに
この類人猿は
お姉様が
いいんですって

私の誘惑にも
乗ってこないなんて
まったく
失礼な話ですわ

でも...



ふん

むに

所詮は
殿方

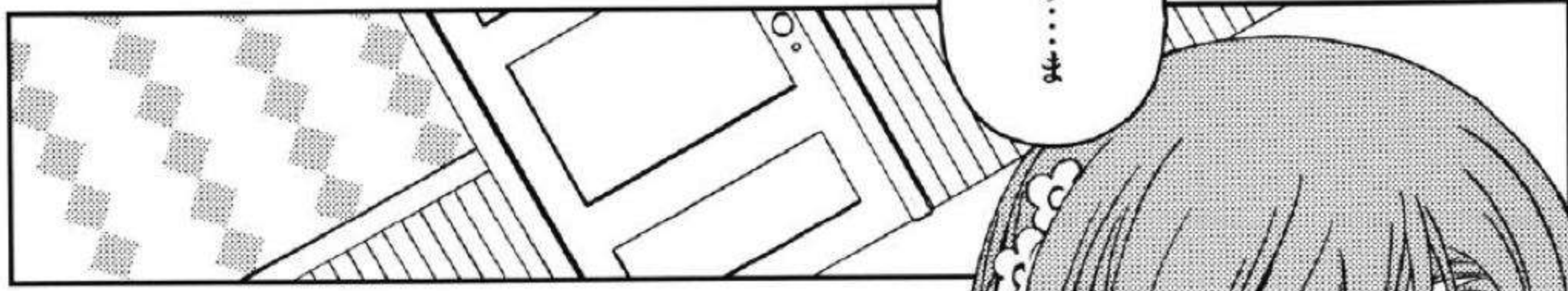
媚薬を使ったら
この通りですもの

白井…



グ
グッ

とっ……ま



ああ
カワイソウな
お姉様



ん
ん
ん

す
ん

黒子が慰めて
差し上げましたよ



お
い

ですが

残念ながら
黒子にはお姉様の
奥を突いて満足させて
あげることとは
出来ませんから

その役目は
泣く泣く
この類人猿に
譲りますわ

ちよつと嫌……っ
二人とも
なに考えてんのよ

当麻
ダメえっ

ちゅいっ

その代わり

すすす〜

黒子にも
お手伝いさせて
くださいませね

じゅる

いい

お姉様の
秘密の花園

っ

ん？

こんな
無粋なお召し物
ぽーいですわっ

ホテ

ホテ

あゝ

お姉様ったら
こんなに
濡らして…

あ…っ

黒子の指に
感じてくださって
いるのですわね

んん…っ

じゅぽいっ

嬉しいですわ

これが
お姉様の味

お姉様

ああっ

がわ

べろん

やだっ!!

なんてももの
舐めてるのよ
バカ黒子っ!!

指では
ここまでが
限界ですわね

仕方ありま
せんわ…

さあ
類人猿っ

あなたの
ぶつといたので
お姉様を
満足させて
ごらんなさいっ

ぱ

黒子っ
なに言ってる…

やっと
俺の出番ですか



ぶつといのが
入ってきましてよ



ああ...っ
今までに
聞いた事の無い
お姉様の
艶っぽいお声...っ



ふあっ

それを
この類人猿が
独占していたのかと
思うと……っ!!

あっ

んんんんん

黒子の前で
そんな表情を……
お声を出される
なんて……

黒子は……
黒子はっ!!

んんん



ふ... んんんー!!

んっ

お姉さん

じゅっ
おっ

ガッ

お姉様っ
もつと黒子の方を
ご覧になって
くださいますっ

む...っ
ムリだか...
あぁ

ああっもうっ!
この類人猿っ!!
お猿さんらしく
後ろからに
しなさいっ!!



ん ああ ああ

ぬっ
んんんん

これでいいのか
白井っ

この体位
すばらしい
ですわっ

やあっ

んんんん

ぬっ
ぬっ

びん

しちゅ

お姉様からは
黒子しか
ご覧になれない
なんてっ

さあっお姉様っ
黒子の痴態を
ご覧になって
くださいまし!

はあ

はあ

くちゅ

むに

ぐわっ

ぬびっ

ぐわっ

お姉様の
お顔を見ているだけで
こんなにも
濡れていましてよ

見るな
見せるな!!

ぼっ
ぼっ
ばっ!!

びるる

それなら
お姉様

黒子のを
お舐めになって
くださいな

くばあ

そうすれば
黒子からは
お姉様のお顔が
見れなくなりますの

さあ
遠慮なさらず

ん…っ

ちろっ

パキッ



ああつ
お姉様が黒子のを
お舐めにつ!!

ちゅる、ちゅる、



こんな
夢の様な事が
起こるなんてっ

ああ…っ
お姉様の電撃が
黒子の新しい
快樂の扉を

ぬさ、ぬさ、
ぬさ、ぬさ、

お……
お姉様が……

こんなにも激しく
攻めたてて
くださるなんて

そんなに
激しくなされると
黒子は……もうっ

うん

ああ……っ
すごいですわっ

お姉様っ
一緒につ!!

ぬい
ぬい
ぬい

く
ぱい

べ

ばん

ばん

ぬ
ぢ
ぬ
ぢ
ぬ



あふあっ

びゅん

ちん

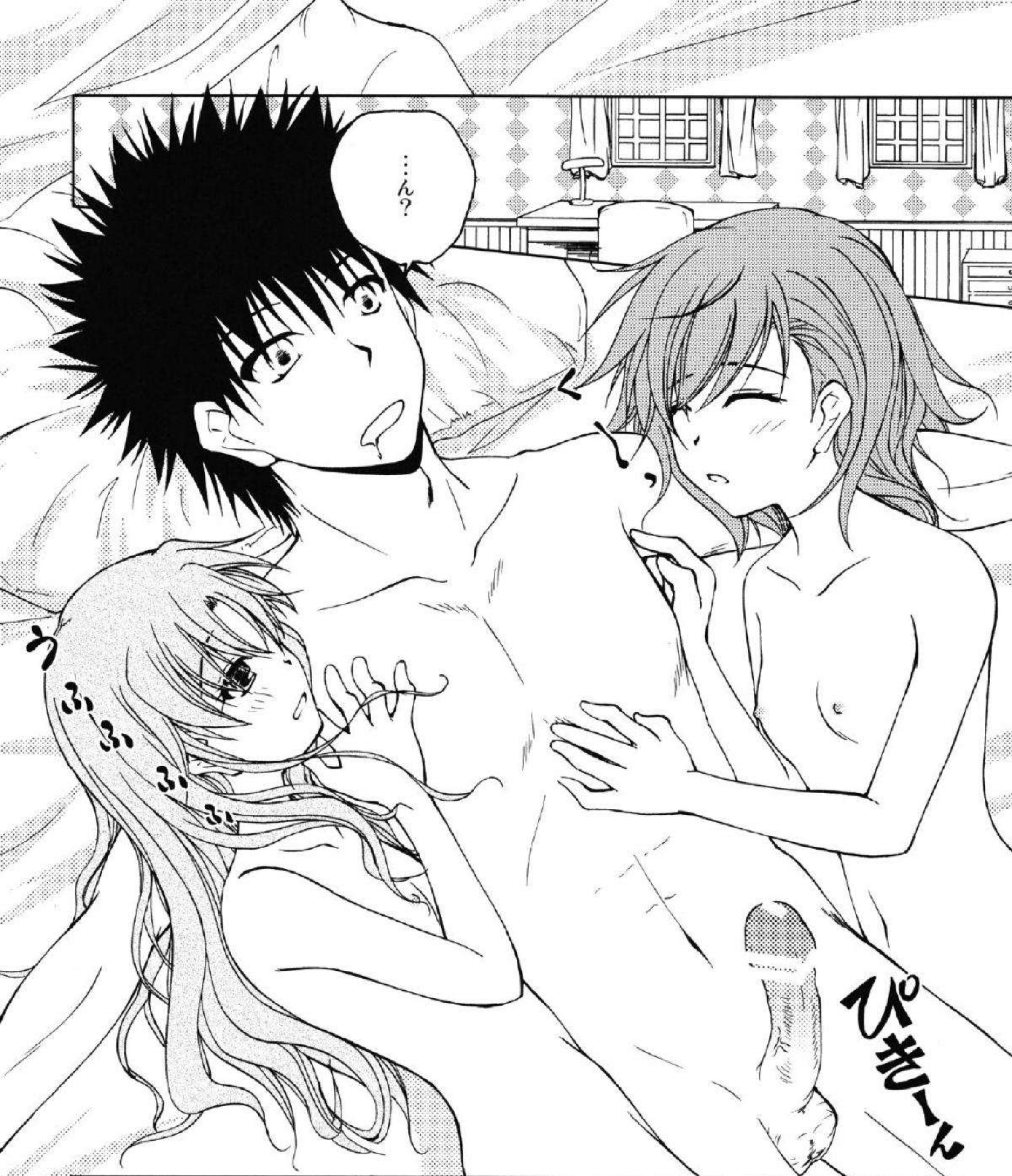
ん!!!

ん!!!

ん

ん...

ああっ
お姉様のお顔に
そそうを...



...ん?

ぴかーん



美琴?

白井黒子
まで!?

ん?



さーて
この責任

どう取って
いただきますでしょうか



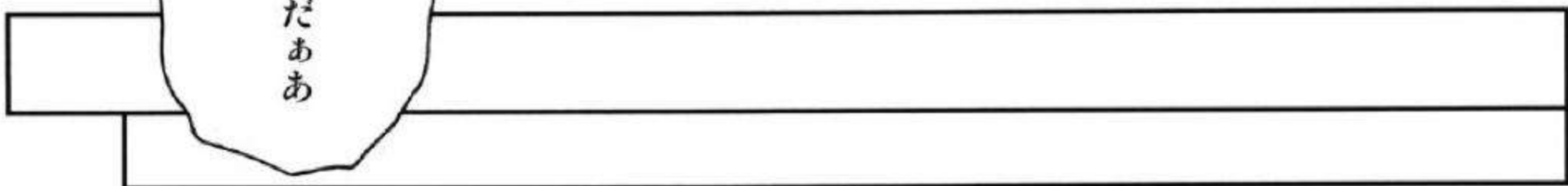
い
い
い
い
い
い
い
い

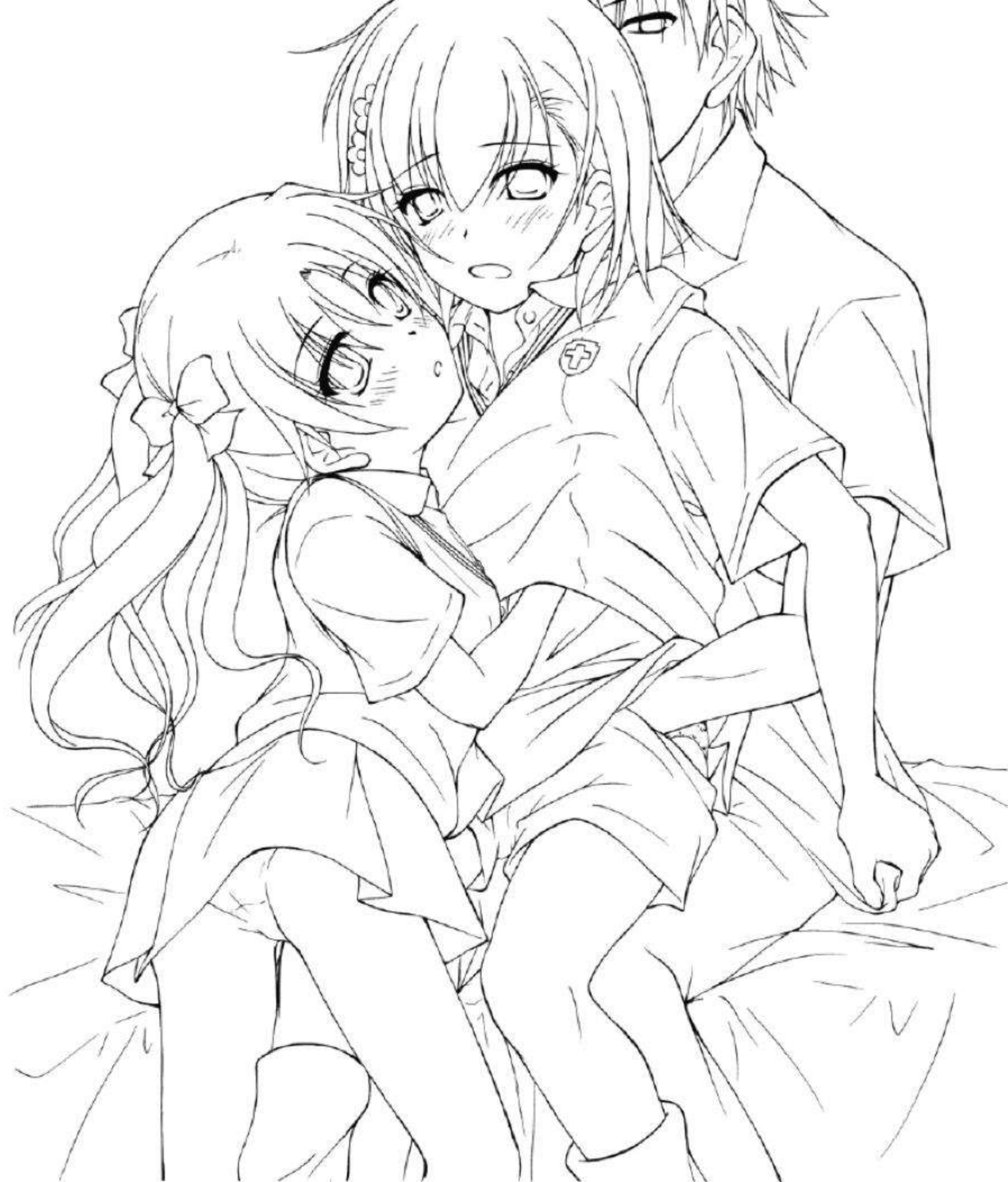


ふ...

あひっ

不幸だああ





最後までお疲れ様でした。りんご紅茶の2月かずおです。
今回の本は「美琴の本」のはずなんですが、
黒子の本じゃねーの？ってくらい、黒子ばかり喋って……。
しかも、黒子はまともな顔してませんね！！

それでは、また別の本でお会いできると嬉しいです。

「お姉さまを類人猿と攻めまくりですのっ！！」

発行：りんご紅茶
発行日：2011年5月8日
URL：<http://www17.ocn.ne.jp/~ringoame/>
連絡先：futatuki@hotmail.co.jp

印刷所：大陽出版 様

お姉様を類人猿と
攻めまくりですのっ!!

2011・5・8

りんご紅茶

